



西中だより

令和8年3月10日

第5号

秦野市立西中学校

秦野市柳町 2-5-1 Tel88-0022

アンケートへのご協力ありがとうございました！

1月19日(月)～2月9日(月)に実施しました「学校評価アンケート」へのご協力ありがとうございました。201名の保護者回答について、令和6年度との比較を交えながらご報告いたします。

【連絡体制への高い満足度】欠席や遅刻に関する連絡方法については、令和6年度(96%：A+B計)から令和7年度(97.5%：A 140名、B 56名)へと、引き続き非常に高い満足度を維持しています。【生徒の人間関係への安心感】

「お子さんの友達関係はうまくいっているようだ」という項目では、肯定的な回答(A+B)が令和6年度の87%と同様に、令和7年度も約87%(A 86名、B 89名)と安定しており、学校生活の基盤となる人間関係が良好に保たれていることが伺えます。【情報発信に関する課題】一方で、「学校の教育活動がわかりやすく伝えられている」という項目は、令和6年度の77%に対し、令和7年度は73%(A 43名、B 100名)と、「A(あてはまる)」と回答した割合がやや減少しています。今後、tetoruや学校だより等を通じた、より丁寧な情報発信に努めてまいります。

また、同時期に実施した生徒アンケートの回答(465名)も併せてご報告いたします。

【自己肯定感の向上】「自分には良いところがあると思う」と答えた生徒は、令和6年度の77%(A+B)から令和7年度には約80%(A 174名、B 197名)に増加しました。生徒たちが自分自身の価値を認められるようになっていることは大きな成果です。【先生への相談しやすさが大幅アップ】「先生は相談に応じてくれる」という項目では、肯定的回答(A+B)が令和6年度の89%から、令和7年度は約95%(A 300名、B 141名)へと大幅に向上しました。特に「A(あてはまる)」と強く実感している生徒が300名に達しており、教職員と生徒の信頼関係が深まっていることが示されました。【生活習慣とメディア利用】スマートフォンの利用時間(学習以外で4時間以上)については、令和6年度の49%に対し、令和7年度は40%(A 187名)と、長時間利用者の割合が改善傾向にあります。しかし、依然として一定数の生徒が長時間利用しており、引き続きご家庭における指導のご協力をお願いいたします。

【分析のまとめと今後の取組】

令和7年度の結果を総括すると、「生徒が自分に自信を持ち、先生を信頼して学校生活を送っている」という、非常にポジティブな傾向が鮮明になりました。一方で、保護者の皆様への教育内容の周知については、さらなる工夫の余地があると考えています。

今後も、生徒たちが「自分で考え判断して行動する(令和7年度保護者評価87%)」力をさらに伸ばせるよう、地域・家庭と連携した教育活動を推進してまいります。

(アンケート結果は別紙に掲載しています)

ありがとう！3年生！！

3月6日(金)、今年度最後の生徒集会が行われました。全校生徒が体育館に集まり、1年間の様々な活動風景をおさめたスライドショーや在校生から3年生へのメッセージ、最後は、3年生から在校生に向けたメッセージとして卒業式のラストを飾る合唱『栄光の架橋』を一足早く披露し、いつもの生徒集会とは違う、温かくも厳かな雰囲気の中で行われました。(裏面写真)

思い起こせば、私が西中学校に赴任したのも、3年生の中学校入学と同じタイミングでした。小学校を卒業したばかりのまだあどけなかつた皆さんも、学年を追うごとに頼もしさを感じさせてくれるようになりました。

そして最上級生へ。『西翔祭』や『合唱祭』をはじめ、西中の生徒会活動の中心には常に3年生の大きな存在がありました。日常の取組でも、ピアサポート活動の推進や生徒会、委員会活動、部活動などで活躍し、1・2年生の手本となってくれました。

いよいよ、令和7年度第79卒業式が明日3月11日(水)に行われます。当日は、数々の輝かしい思い出を胸に、心に残る卒業式を創りあげ、西中学校から巣立ってほしいと願っています。3年生の皆さん、今まで西中を支えてくれてありがとう！これからも、自分が進むべく道を信じて、人生を歩んでください。また、保護者の皆様におかれましては、様々な場面でご支援、ご協力をいただきましたことに、この場をお借りして、深く感謝申し上げます。ありがとうございました。

